



第20回症例検討会を開催しました

1月29日 当院大会議室にて地域医療連携室主催の症例検討会を開催しました。徳田病院長を座長とし、榎内視鏡内科病院看護師の富満さん、内村病院看護師の藏元さんをはじめ6演題の発表がありました。検討会には92名の方々が参加し、意見交換や質疑応答が行われ、大変充実した検討会となりました。



院内74名、院外18名
総数92名が参加しました



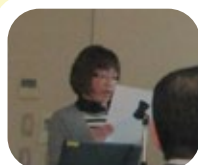
小林市立病院
整形外科
伊集院先生



内村病院
看護師
藏元 丈志さん



小林市立病院
看護師
吉満 まゆみさん



榎内視鏡内科病院
看護師
富満 弥生さん



小林市立病院
臨床検査室
中屋敷室長



小林市立病院
泌尿器科
森 勝久先生

院内研修を開催しました

2月19日 当院大会議室にて、NST委員会（栄養サポートチーム）主催の研修が行われました。今回のテーマは「摂食・嚥下障害とサルコペニア」についてです。ネスレ日本株式会社の宮崎さんを講師に招き、咀嚼・嚥下機能のメカニズムや、サルコペニアについて理解を深める機会となりました。



筋肉量と筋力の低下 サルコペニア (sarcopenia) とは

進行性および全身性の骨格筋量および骨格筋力の低下を特徴とする症候群。広義の意味でサルコペニアは「加齢以外の原因も含めた筋肉量低下、筋力低下、機能低下（嚥下では嚥下障害）」という意味において近年注目されています。

四肢体幹筋のサルコペニア

転倒・寝たきり

嚥下筋のサルコペニア

摂食・嚥下障害

呼吸筋のサルコペニア

呼吸障害